

表層型メタンハイドレートの研究開発 2024年度 研究成果報告会

- 主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域 エネルギープロセス研究部門・環境創生研究部門
地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門・地質情報研究部門
- 開催日時 2024年12月5日(木) 13:15~17:05 (13:00頃からテスト配信開始予定)
- 開催方式 ハイブリッド開催 (会場およびオンライン Zoomウェビナー)
- 会場 TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原
- 参加費 無料 (要事前申込)
<https://unit.aist.go.jp/georesenv/topic/SMH/stmh2024.html>



プログラム

13:10~13:15	開催準備・事務連絡等	
13:15~13:20	ご挨拶	経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 資源開発課 永野 喜代彦
13:20~13:30	【全体概要】 表層型メタンハイドレートの研究開発 - 2024年度の取組 -	産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
13:30~14:00	【生産技術の研究開発】 生産技術開発の概要と進捗	産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 天満 則夫
	ガスリフト方式による揚収制御技術の開発	大阪大学大学院 基礎工学研究科 杉山 和靖
14:00~15:30	【海洋調査】 海洋調査の概要と進捗	
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域での地盤強度調査(1) 掘削コアの地質学的特徴	産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 佐藤 幹夫
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域での地盤強度調査(2) 海底表層地盤の物理特性	産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 吉岡 秀佳
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域での地盤強度調査(3) 室内土質試験とワイヤライン検層の対比	鳥取大学 工学部 中村 公一
		産業技術総合研究所 エネルギープロセス研究部門 鈴木 清史
15:30~15:45	休憩	
15:45~17:05	【環境影響評価】 環境影響評価の概要と進捗	産業技術総合研究所 環境創生研究部門 塚崎 あゆみ
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域での掘削影響調査(1) 音響探査、海底画像、表層堆積物から推定した再堆積層分布	産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 浅田 美穂
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域での掘削影響調査(2) ホバリング型AUV「YOUZAN」を用いた海底画像撮影と生物への影響	いであ株式会社 環境創造研究所 加藤 正悟
	上越沖及び酒田沖MH胚胎域の特徴的な元素動態と底生生物群集	産業技術総合研究所 環境創生研究部門 太田 雄貴
17:05	閉会	

※上記内容は11月28日現在の予定です。また、都合により講演名などが変更になる場合があります。

■ お問い合わせ 表層型メタンハイドレート 事務局 (M-smh.office-ml@aist.go.jp)